

放射36号線沿道周辺

平成27年8月発行

まちづくり

まちづくりニュース
第6号

練馬区 都市整備部 東部地域まちづくり課

放射36号線沿道周辺地区まちづくり検討準備会の 検討状況をお知らせします

練馬区は、東京都が施行している都市計画道路放射第36号線（環七～早宮二丁目間）の整備にあわせて、地域の方々とともにまちづくりの検討を進めています。

平成26年3月からは、10町会・自治会と4商店会の関係者の方々とともに、「放射36号線沿道周辺地区まちづくり検討準備会」を計4回開催し、まちづくりの検討の準備段階として、様々な意見交換を行ってきました。

今回のニュースでは、まちづくり検討準備会における、「まちの特性と課題のまとめ」や「まちづくりの検討区域の考え方」に対するご意見をご紹介します。

■ 検討準備会のこれまでの経過 ■

- 第1回（平成26年3月開催）
 - ・放射36号線の概要について
 - ・これまでのまちづくり懇談会の概要
- 第2回（平成26年11月開催）
 - ・まちづくりの検討の流れについて
 - ・まちづくりの用語説明
- 第3回（平成27年1月開催）
 - ・他地区の事例紹介
 - ・将来の街並みイメージ
 - ・まちづくりの進め方や検討区域について
- 第4回（平成27年6月開催）
 - ・まちの特性と課題のまとめ
 - ・まちづくりの検討区域の考え方

■ 放射36号線沿道周辺図 ■



お問い合わせ先

練馬区 都市整備部 東部地域まちづくり課

【電話】03-5984-1594（直通）

【E-mail】TOUBU@city.nerima.tokyo.jp

【FAX】03-5984-1226

■放射 36 号線まちづくり検討準備会 まちの特性と課題のまとめ ■

放射 36 号線まちづくり検討準備会における第 1 回から第 4 回までの意見交換の内容のうち、「まちの特性と課題」に関する主なご意見について、今後の本格検討に向けてまとめました。

【氷川台駅周辺】

- 特性
 - コンパクトなまちなみで買い物などが便利
- 課題
 - お年寄りや子育て世代に配慮したまちづくり
 - 駅前交通広場などの機能整備
 - 駐輪場の確保・シェアサイクルの導入検討

【周辺住宅地】

- 特性
 - 閑静で緑豊かな住環境
 - 緑が多く、火災発生時の延焼遮断効果が見込める
- 課題
 - 現在の住環境を守る仕組みづくり
 - 建て詰まりの防止による防災性の向上
 - 交通規制などによる車両の適切な誘導

【放射 36 号線沿道】

- 特性
 - 放射 36 号線の街路樹の整備による、みどりの創出
- 課題
 - 魅力的な店舗の誘致や商店街の活性化
 - 将来の人口規模を見据えた適正な建物規模
 - 駐輪・駐車スペースの設置のルール化
 - ベンチやポケットパークなどのスペースの確保

【石神井川】

- 更なる浸水対策が必要

【放射 36 号線整備についての要望】

- 歩行空間の充実
- 街路樹の工夫（交通の支障にならないような配慮や、管理しやすい樹種）
- 適切な横断歩道の設置や、信号機の時間設定
- 小中学校の通学路への配慮

【広い視点、将来を見据えた課題】

- 将来の人口・交通量・技術革新等を想定した、先進的なまちのビジョンづくり
- バスのサイズやルートの見直し、様々な公共交通手段の導入の検討

【まちづくりの検討区域のイメージ】

- 放射 36 号線沿道の生活圏を基本とした、地域の特性や課題が共有できる区域

地形図画像の出典：東京都 2500 デジタル白地図【(株)ミッドマップ東京】

■ 今後の進め方 ■

今後、区では練馬区まちづくり条例に基づく「重点地区まちづくり計画※」の策定に向けて、検討区域の指定を行います。

そのうえで、新たに「まちづくり協議会」を設立し、まちづくりの構想等の本格的な検討を進めていく予定です。

なお、「まちづくり協議会」は、地区内の町会・自治会・商店会の関係者の方々と、公募委員の方々による構成を考えています。

詳細については、次回のまちづくりニュースでご紹介する予定です。

※重点地区まちづくり計画とは、練馬区まちづくり条例（平成 17 年 12 月練馬区条例第 95 号）第 40 条の規定による計画であり、区が住民の皆様と協力しながら、地区のまちづくりを推進していくための基となる計画です。

